

## 「ガイドブックに載らない北鎌倉の神々」

わたしは昭和23年生まれ。団塊の世代のど真ん中にいる。今年の7月に還暦を迎え、36年間勤務してきた会社を定年退職する。団塊世代の定年退職が本格化する中、「地域デビュー」という言葉が時代のキーワード化しているけれども、横浜から北鎌倉への転居を機に1998年2月、北鎌倉の台峯緑地の保全活動で、一足早く地域デビューを果たした。以来、地域での活動のテーマは、北鎌倉の自然・景観保全から街の活性化、「2007年問題」、さらには故郷再生にまで範囲が拡大している。

「生活者」の視点から取り組んだ丸々10年の地域活動は、さまざまなことを教えてくれた。例えば「地域には必ずその地域の宝物があり、この宝物を生かすことが地域の活性化につながる」という事実。わたしは「都会の大いなる田舎」である北鎌倉の宝物は貴重な自然、この自然と禅寺が織り成す独特な景観、景観に内在する多くの日本人が共感できる精神的な“核”だと考える。精神的な“核”の基盤となっているのは、日本古来の神と外来宗教である仏教とが結びついた神仏習合の世界である。この世界が今も北鎌倉にある。

問題は多くの人たちに北鎌倉のこうした宝物に気付いてもらえないことだ。このため、北鎌倉は鎌倉の単なる入り口とか通過点という位置付けになっている。アジサイの時期になると北鎌倉駅のホームは、押し寄せる観光客で身動きが取れないほど混雑するが、人の波はアジサイ寺(明月院)を目指した後、一斉に鎌倉に向かう。残念ながら観光客の数の割には、北鎌倉の商店街にお金は落ちない。しかし、観光客が北鎌倉の宝物の存在を知り、半日がかりでゆったりと楽しく見学してくれれば状況は一変するだろう。

嬉しいことに地域デビューから10周年という節目の年に、宿願が叶いそうだ。トータルで北鎌倉を紹介する「ガイドブックに載らない北鎌倉の神々」という逆説的なガイドブックの出版が目前に迫っている。A5版、約150ページ、写真はオールカラー。価格は1000円で4月初旬の発売を予定している。北鎌倉湧水ネットワークのメンバーとサポーター8人が、「北鎌倉おとな探偵団」を結成し、普通のガイドブックでは教えてくれない、それぞれのお宝スポットを一挙に公開している。既に取材は完了した。このガイドブックは「その土地の宝物を生かした地域活性化」というテーマに、一つの答えを出すはずだ。

(北鎌倉湧水ネットワーク代表 野口 稔)

## イベント情報

## 春休み映画会

## 「まぼろしの4番バッター」

父と息子の温かい心のふれあい

## 「くまのプーさん～プーさんと虎～」

虎のティガーは陽気で愛想よく飛んだり跳ねたり

## 「ちびまる子ちゃん こんな乗りかたあぶないよ」

安心して自転車に乗るために

日 時：平成20年3月29日(土) 10:00～11:45

場 所：鎌倉生涯学習センター 第5集会室

参加費：入場自由 当日先着順

主催：りんどう

問合せ先：TEL 0467-24-0446(岡崎)

## 「館野 泉」演奏会

02年演奏中に脳溢血で倒れ右半身不随となるが、04年「左手のピアニスト」として奇跡の復帰を果たし、あたたかく人間味溢れる演奏は、深い感動を各地にはこんでいます。

日 時：2008年5月12日(月) 11時(開場10時30分)

場 所：鎌倉芸術館 小ホール

チケット：前売券 2700円 当日券 3000円

主催：鎌倉友の会

問合せ先：TEL 080-5070-3142(武内)

メール：kamatomo16@gmail.com

## 「ガイドブックに載らない北鎌倉の神々」出版記念会

ゆっくり、ゆったり大人の北鎌倉

地元在住のおとな探偵団がお宝スポットを一挙公開!

散策、グルメ、工房・ギャラリー情報満載!

日 時：2008年4月13日(日) 16:00～20:00

場 所：北鎌倉・建長寺(北鎌倉駅から徒歩15分)

第一部 寺沢希美ヴァイオリンコンサート(龍王殿=方丈)

第二部 盧 佳世と北鎌倉を歌おう!(応共堂)

ゲスト 山内 英正

※第二部は飲み物(地ビールなど)、食事付き

「ガイドブックに載らない北鎌倉の神々」無料配布

入 場 料：第一部 2000円 第二部 3000円(拝観料不要)

主 催：北鎌倉湧水ネットワーク

問合せ先：TEL/FAX 0467-22-4693(斎藤方)

メール：YHR00327@nifty.ne.jp

## 2008年春 北鎌倉「匠の市」開催

日 時：2008年4月5日(土)、6日(日) 9:00～16:00

場 所：円覚寺・東慶寺・浄智寺 各参道

同時開催：お寺deコンサート(東慶寺本堂・浄智寺書院)

北鎌倉ウォッチング ～探訪! 幻のオロチザクラ～

主 催：北鎌倉まちづくり協議会

問合せ先：TEL/FAX 0467-22-4693(斎藤方)

